

**【松江市】**  
**端末整備・更新計画**

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
① 児童生徒数	15,127	14,809	14,513	14,154	13,787
② 予備機を含む 整備上限台数	17,396	17,030	0	0	0
③ 整備台数 (予備機除く)	0	14,809	0	0	0
④ ③のうち 基金事業によるもの	0	14,809	0	0	0
⑤ 累積更新率	0%	100%	0%	0%	0%
⑥ 予備機整備台数	0	2,221	0	0	0
⑦ ⑥のうち 基金事業によるもの	0	100%	0	0	0
⑧ 予備機整備率	0%	15%	0%	0%	0%

※①～⑧は未到来年度等にあつては推定値を記入する

(端末の整備・更新計画の考え方)

本市では、令和2年度にGIGAスクール構想1人1台端末(以下「端末」という)15,558台の整備を行っている。今回のGIGAスクール構想第2期の端末整備・更新では、「個別最適な学び」「協働的な学び」を推進し、日々の学習活動の中で日常的に使える学びの実現のため、端末の起動や処理が遅いなど課題を解決し、利用者にとって分かりやすく管理の手間や負担が少ない端末の調達を目指し、また県立学校で使用されており小中高一貫で同じ操作感で使用する事が実現することのできるChromebookを、令和7年度に児童生徒数に予備機約15%分を加えた17,030台を一括して整備する予定である。

※上記の表は令和6年5月1日時点の児童生徒数に基づく推計値を基に作成。実際の調達台数は令和7年5月1日時点の児童生徒数の実数を踏まえ調整する。

(更新対象端末のリユース、リサイクル、処分について)

○対象台数

対象：R2整備分15,558台

○処分方法

- ・15,558台のうち5,212台はリースにより整備しており、端末の更新後はリース業者へ返却の予定。
- ・15,558台のうち10,346台については購入により整備しており、端末の更新後は小型家電リサイクル法の認定事業者へ業務委託することにより処分する予定。

○端末のデータの消去方法 ※いずれかに○を付ける。

・自治体の職員が行う

・ 処分事業者へ委託する

○スケジュール（予定）

リース分

令和8年2月 処分業者 選定（リース業者にて選定）

令和8年3月 旧端末の使用終了

令和8年4月 処分業者への引き渡し

購入分

令和8年10月 処分業者 選定

令和8年12月 処分業者への引き渡し

○その他特記事項

（「⑤ 累積更新率」が令和10年度までに100%に達しない場合は、その理由）